

こんにちは。きゅうしょくカンガルー！（奈良の学校給食を考える会）です。  
食欲・芸術・スポーツ・読書・・・どんな秋を楽しんでいますか？  
私たちは、おいしい給食&ほんとうの食育をめざして活動しています。

このメルマガは、私たちの活動や奈良県内の給食をめぐる状況をお知らせしたく、  
今までの活動の中で連絡先を交換させていただいた方を中心にお送りしています。  
メルマガ解除をご希望の方は、お手数ですが、  
oishiikyusyoku@gmail.com まで解除希望の旨をお書き添えの上ご連絡ください。

---

■ ■ もくじ ■ ■

---

- 1 奈良市鶴舞幼稚園の食育取り組みを取材しました
  - 2 イベント情報
- 

■ 1 ■ 奈良市鶴舞幼稚園の食育取り組みを取材しました

---

10月9日、奈良市鶴舞幼稚園を取材しました。お話をうかがったのは、主任の吉川先生です。ちょうどこの日はサツマイモ掘りの日だったようで、長〜いつるや、赤いサツマイモを持った園児たちの笑顔がはじけていました！

鶴舞幼稚園では、年間を通して様々な植物を育てています。とうもろこし(ポップコーン用)、玉ねぎ、ジャガイモ、夏野菜(きゅうり・トマト・おくら・枝豆・ピーマン)、サツマイモ、えんどう豆・ツタンカーメン、麦、米・・・素晴らしいのは、種を植えるところから食べるところまで、まるごと体験できる工夫がされていることです。まず、これら全てが園庭の中で植えられているため、常に目に入るところにあります。吉川先生は「種、芽、そして大きくなって・・・と変化を、身をもって理解することで、今日の前にある種がどうなっていくのかという想像力が育ったり、毎日水をやりながら『甘くなあれ、大きくなあれ』と声をかけることで、育てることに気持ちがついてくるようになります」とお話をいただきました。オクラ、ワタ、ツタンカーメンなどは種も自家採取しているそうです。

例えば、トウモロコシは収穫時期が夏休みと重ならないポップコーン用を育て、しっかり収穫、乾燥、ホットプレートでの調理、食べるところまで体験します。

夏野菜は、そのままお弁当のおかずやデザート代わりに食べたり、たくさん採れたものはおうちに持って帰ってお料理に使ってもらったり。あるご家庭では、冷蔵庫の中に「〇〇ちゃんコーナー」という一区画を用意し、幼稚園からもらって帰ってきた野菜はここに入れることにしているそうです。すると「〇〇ちゃんの野菜、晩ご飯に使ってもいいよ〜」「明日のお弁当に入れて〜」と誇らしそうにしているそうです。こどもたちは2年間、つまり畑の季節を2巡体験するので、最初は土を触るのも手が汚れるのを苦手感じていた子がすっかり土いじり大好きになったり、野菜を食べるのにマヨネーズが欲しい〜と言っていた子が「そのままが一番おいしい」となったり、ブロッコリーをゆでる塩加減も敏感に違いが分かるようになったりと、「2年間の体験は本当に大きい」とお話をいただきました。

また、小麦は種をまき、水やりなどのお世話をし、実ったら収穫し、皮を手で剥き、小さな石臼で粉にして、ホットケーキパーティをするそうです。ホットケーキも砂糖などを入れず粉の味が分かるように工夫しています。野菜のように、食べる姿そのままでするものは分かりやすいですが、小麦のように加工して食べるものは畑の姿と実際食べるものがつながりにくいと思うので、加工の過程を全て体験できるのは貴重な機会だと感心しました。

取材当日に行っていたサツマイモ掘りも、指導に来てくださってる地域の方が「掘りやすいようにつるを切っておきましょうか？」と言ってくくださったのを、本来の姿が分からなくなるから、と長いつるもそのまま収穫し、それをスケッチしたりしながら「その植物そのもの、まるごと」を体験できるように心がけていらっしやいます。

サツマイモはこのあと、焼き芋にして未就園児の親子にふるまったり、「さつま汁パーティ」を開催して地域の方をお招きしてふるまうそうです。外部の人をお招きしてウエイターになって接待したり、ふるまって喜んでもらえる体験は、自分たちが食べておいしい、というのとはまた違う喜びと、誇らしさを体験できます。また未就園児や年少さんは、しっかりとホスト役を務める年長さんに憧れを持ちます。

「土をさわらないとはじまらない」という吉川先生。土まみれになったり、つるをひっぱって転んだり、水やりしたり、虫をとったり。カタツムリ、カマキリ、チョウチョ、てんとう虫・・・いろいろな虫の卵から育っていく様子をみているそうです。何度も「自然と仲良く」「自由にのびのび」というキーワードの出てく

る吉川先生のお話に心ときめきながら、でも「少人数だからこそできることですよね」（鶴舞幼稚園は園児数約 20 人）とつぶやくと、「もっと人数が多いともっとやりやすいと思います」ときっぱり。育てること、食べること、虫や草など他のいのちのこと、考えること、想像すること、絵に描いてみること、自分の喜び、人に喜んでもらう喜び・・・全部つながって「まるごとの体験」をこどもたちは毎日しているんだなあと感動しました。

---

## ■ 2 ■ イベント情報

---

### ◇玉ねぎプロジェクト 2014

期間：2014 年 11 月～2015 年 6 月

場所：大和郡山市内 4 箇所

詳細：<https://www.facebook.com/mirainokodomonosyoku>

### ◇だし・みそ・ぐ！くらべて、つくって、みそ汁研究してみよう！

日時：2014 年 11 月 24 日（月・祝）10:00～13:00

場所：コープ自然派奈良 / 組合員活動室

詳細：<http://www.shizenha.ne.jp/nara/detail/5/index.html?articleId=15892>

### ◇きゅうしょくカンガルー！第 2 回総会&交流会

日時：2014 年 12 月 6 日（土）13:00～15:30

場所：大和郡山市市民交流館 3F 大会議室

詳細：<https://www.facebook.com/oishiikyusyoku>

---

## ●来月もお楽しみに♪●

メルマガ発信元：きゅうしょくカンガルー！（奈良の学校給食を考える会）

E-mail：[oishiikyusyoku@gmail.com](mailto:oishiikyusyoku@gmail.com)

facebook：<https://www.facebook.com/oishiikyusyoku>

（メルマガのバックナンバーも順次掲載しています）

事務局：生活協同組合コープ自然派奈良内（奈良市今市町 40-1）

---